

9月21日は
世界アルツハイマーデー

今年の標語
共に生き ともに歩もう 認知症

『認知症』は誰にでも起こりうる身近な病気で、2040年には高齢者の15% (6.7人に1人)が認知症になると推定されています。また、高齢者だけでなく65歳未満の若い世代で発症する『若年性認知症』があります。

症状や進行は個人差が大きく、認知症になっても住み慣れた地域で暮らし続けるには、周囲の方が認知症に対する理解を深め、「身近なこと」として捉えることが大切です。

ハウカツでは認知症の方や家族の応援者となる「認知症サポーターの養成講座」や認知症の方への声かけ方法を学ぶ「声かけ訓練」を行います。



7月~9月
ハウカツ行事のご案内

予約を希望される方やご興味のある方は当センターまでご連絡ください。
☎ 03-3856-6511

介護予防教室【輪踊り】

8月21日 (水)
14:00~15:00
会場；介護老人保健施設
レーベンハウス
※事前予約制

ふれあい健康まつり
出張相談窓口

9月21日 (土)
13:00~15:00
会場；西新井本町公園

当センターが西新井病院と合同でおまつりを開催します。医療・介護に身近にふれていただけるよう、お子さんも楽しめる各種コーナーをご用意しています。ビュー坊に会えるかも…!?



もの忘れ相談

9月18日 (水)
14:00~15:00
会場；介護老人保健施設
レーベンハウス
※事前予約制

ケアラズカフェ

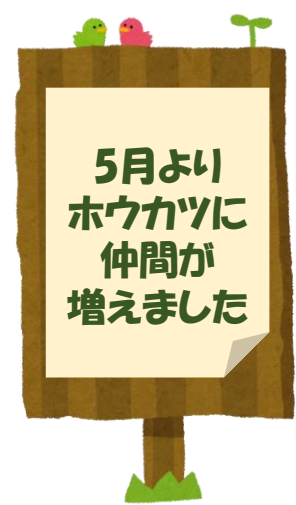
8月29日 (木)
14:00~15:30
会場；介護老人保健施設
レーベンハウス
※事前予約制

本人ミーティング

9月30日 (月)
13:30~14:30
会場；介護老人保健施設
レーベンハウス
※事前予約制

はちみつカフェ

7月22日 (月)
8月26日 (月)
9月30日 (月)
14:30~16:00
会場；介護老人保健施設
レーベンハウス



看護師の橋本です。足立区民になって十数年になります。慣れない業務ですが地域の皆様のお役に立てるよう精一杯頑張りますので宜しくお願いします。

はちみつだより

92号

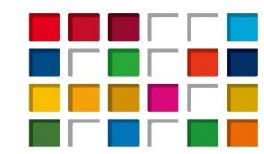
発行；足立区地域包括支援センター西新井本町
☎123-0845 東京都足立区西新井本町2-23-1
☎ 03-3856-6511



わたしが子供の頃は、穏やかな昭和の時代で、おじいさん、おばあさんも一緒に住む家庭が多くありました。孫にスイカを割ってあげ、汚れてもいい様に縁側で食べさせる、そんな昭和の微笑ましい情景を思い浮かべて描きました。
【絆のあんしん協力員 野口さん】



知ると分かる。すると変わる。



SDGs MODEL ADACHI

「水害への備え」をしていますか？

足立区は四方を川に囲まれ、区内には7つの川が流れている地域です。今年も大きな台風がくれば水害の発生が心配されます。

水害の発生時「2階建ての建物が水没するほどの浸水」や「木造家屋等が倒壊するような流速になる恐れが想定される」といった、早期の避難が必要な区域が当センターの担当地域にも含まれています。

「近年は整備も進み心配は少なくなった」「長く住んでいるけど、一度も水害にあっていない」「今までも被害がなかったから大丈夫！」などといった考えで、避難が遅れることはとても危険です。

区内の避難所も万全とは言えず、不足することが予測されています。区外の親類宅への避難、埼玉県川口市方面等の浸水しない区域への避難など、身近な人と避難先について、日頃から話をしておきましょう。



西新井栄町3-1

自宅近辺の水位を確認して避難計画を立てましょう



西新井本町4-9



対策お役立ち情報

土のうステーション(月1回補充、365日・24時間利用可能)

ギャラクシティ、江北一丁目公園、本木東公園他

土のう配布施設(事前申し込みが必要)

諏訪木材料置き場(足立区西新井3-25) 他

※区内には他にも配布場所がありますので、足立区のホームページ等を確認してください。



民生委員の高見さん、深作さん

高見さんと深作さんは、日常的な高齢者の見守りや声かけの支援に加えて、当センターの【はちみつカフェ】に毎月ボランティアとして参加くださっています。

耳が遠い方や、認知症の方、はじめて参加する方が安心して皆と交流ができるよう、やさしく声をかけてくれています。

高見さんや深作さんとお話しができることを楽しみに参加する方も多く【はちみつカフェ】で大活躍をいただいているお二人です。

民生委員の早川さん、根本さん

興野北町会の町会長でもある早川さん、興北寿楽会の会長でもある根本さんは、ご自身のネットワークを活かしながら、当センターの活動にご協力下さっています。西新井小学校との関係づくりのための橋渡しや、【ほっとなつどい(多世代交流の通いの場)】の立ち上げと運営、9月に西新井病院と合同開催する【ふれあい健康まつり】でのコーナーを担当して下さるなど、地域活動の多くの面でご活躍されています。

ご紹介★

地域を支える立役者

絆のあんしん協力員の三木さん

三木さんは「日本舞踊の師範」という資格と技術をもとに、当センターで開催する介護予防教室の講師としてご活躍されています。今年度は6月、8月、10月とシリーズで【輪踊り(盆踊り)教室】のご指導をいただきます。お弟子さんの優雅な舞いも必見です。



【6月の開催の様子】参加者からは「若いころを思い出した」「初めてでも楽しめた」との声がありました。

絆のあんしん協力員の野口さん、内田さん

表紙でもご案内のとおり、野口さんはプロ級のイラストを提供下さり、これまでに【ほっとなつどい(多世代交流の通いの場)】のチラシやポスター、ホウカツのお知らせ類で掲載させていただきました。

内田さんは特技のギター演奏で【ほっとなつどい】に素敵な調べを響かせて下さっています。

